



中庭リニューアル

中面記事の写真でもご覧いただいたように、アウルコートの中庭ではさまざまな行事を行っています。ドアを開けて一歩外へ出れば、気軽に外気やプランターの花々に触れられるので、普段の散歩にもよく利用されています。



その中庭の設備をこの春にリニューアルしました。中庭には、外出を控えざるを得なかったコロナ禍に外出気分を楽しめる場として阿知良

係長が自作したウッドデッキがありましたが、傷みが目立ってきたため人工芝に張り替えました。

また、これまであったターフに加えて、涼しげな白いパラソルを備品として追加。サマーフェスタのような人数の多い行事ではない、3、4人のちょっとしたお茶会などで活躍しています。



リニューアル前



りりこの いやし課日記

甚平を着て夕涼み!

入居者様の癒やし対応に活躍中のりりこ

スタッフ リレーエッセー

趣味の話

ここ数年、春から秋にかけてはキャンプを楽しんでいます。アウルコートから近いキャンプ場ですと支笏湖モラップキャンプ場です。支笏湖の透明度はとても高く、夜空の星の輝きや明け方の湖の静けさ等、何度味わっても新しい喜びが生まれてきます。



ケアマネジャー 時田正樹

毎年大晦日に稚内の宗谷岬で行われる「初日の出 in てっぺん」というイベントにもすっかりハマってしまいました。全国各地から集まった人達がテント泊や車中泊、ときにはテント無しの寝袋だけで過ごし、年越しのカウントダウン、早朝の花火、日本最北の初日の出を楽しみます。1988年から開催しており、真冬の宗谷岬まで自転車やバイク



支笏湖

で移動する人たちもいて、その姿を見るととても元気を貰えます。

これからもキャンプ等アウトドアを楽しみたいと思っています。

●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133
入居相談受付中 ☎0120-916-768

- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
- じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗り(約5分)「南町4丁目」停下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内 <http://www.owlcourt.jp>



ふくろうの家 だより

その69
2024年9月

●発行/株式会社私の青い空
●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



パリオリンピック閉幕

代表取締役 武田 治信

さまざまなドラマを見せてくれたパリ2024オリンピックが閉幕しました。

今回のオリンピックで最も印象的だったのは開会式でした。オリンピックの開会式というのは、いつの時代にも、私たちの想像をはるかに超えた数々の感動を与えてくれる夢の舞台です。それはまさに、開催国の歴史や文化、そこに住む人々のプライドなどが昇華した荘厳な芸術作品のように思います。パリオリンピックの開会式の会場は、なんと競技場ではなく、パリの街全体がその舞台になっていました。雨の中1万人を超す選手団がセーヌ川に浮かぶ大型船で水上を進み、川にかかるオステルリッツ橋がフランス国旗の赤白青の煙で包まれるという仕掛けに、多くの観客が魅了されたに違いありません。降りしきる雨さえも小道具の一つになっているかのようでした。

そして、次に感動的だったのは、やはり日本選手のメダルラッシュです。特に金メダルでは、柔道女子48キロ級で角田夏実選手が第1号に輝き、続いて柔道男子66キロ級で阿部一二三選手。スケートボードでは堀米雄斗選手と吉沢恋選手。フェンシングエペで加納虹輝選手。体操は個人で岡慎之助選手、団体でも日本が金を獲得しました。

今回も報奨金が話題となっていますが、オリンピック委員会では、金が500万円、銀が200万円、銅が100万円と規定されているとのこと。報奨金の目的は、選手を鼓舞し、その競技を目指す子供たちに夢を与えることにあると聞きますが、報奨金の額自体は各競技団体の財源によって違いがあるそう。「夢」と「財源」のかねあいで金額が決まるとは何とも人間的ではありません。



ビアガーデン 気分を中庭で

夏の恒例行事サマーフェスタは、コロナ禍で外に出られなかった2020年に外出行事に代

わる催しとして企画されました。中庭に出て、ワンコインで焼き鳥とノンアルコールドリンクを楽しむ模擬ビアガーデンは好評を博し、以来毎年の行事として定着しました。

今年は7月30日(火)に開催。



ツクツクボウシ 大合唱がBGM

炭焼きのおいしそうな匂いがたちこめる中庭に集った入居者様は、冷えた飲み物で乾杯。例年ご自身用にお酒を持ち込む方がいらっしやいましたが、今年はおかわりのご希望が出るほどノン

アルコールビールの人気が高く、「おいしくなったね」の評も聞かれました。

さらに今年のサマーフェスタを印象づけたのは、アウルコート周辺で大量発生していたツクツクボウシ。これまで聞いたことのないくらいのセミの大合唱が、かつて体感した夏らしさを思い出させ、ビアガーデン気分を盛り立



天気予報は雨でしたが、当日は青空が見える空模様で、屋外での飲食にはちょうどいいお天気となりました。大量の焼き鳥・つくね串・枝豆、ノンアルコールビールとさまざまなソフトドリンクを用意して、皆さんのお越しをお待ちしました。



てました。

入居者様のいいお顔を見ることができると、屋外でのリラックスタイムならではの、ご気分に応じて室内で楽しまれた方も、居酒屋のようなくつろいだ雰囲気を楽しみました。賑やかなセミの声をBGMにした心地よい昼下がりのひとときが、2024年夏の1ページを彩りました。

青空とセミの 声に夏を満喫

焼き鳥とビールで乾杯! サマーフェスタ



アウルの四季彩々日記



●6/13(木)・14(金)

初めての豊平公園

6月の外出行事は公園ドライブ。初めて豊平公園を訪ねました。地下鉄沿線ながら森林あり、温室ありの見どころ豊富な公園で、散歩中のワンちゃんといいさつしたり、鉢植えを購入したりと、非日常を楽しみました。



●7/1(月)・2(火)

初夏のお花見ドライブ

7月のドライブ先は真駒内滝野霊園のラベンダー園。見頃を過ぎていた前回の反省を踏まえ今年はずっと早めに訪れましたが、今回は早すぎました。名物のソフトクリームに舌鼓を打ちつつ、次回こそは見頃にと再来訪を誓いました。



●7月~8月

館内に涼感インテリア

昨年同様に酷暑となった今夏、館内に涼を感じさせる小物を配置。あちこちにうちわを置き、風鈴を飾りました。1階エレベーター前には金魚鉢。イミテーションの金魚は「ニセ金」の愛称で可愛がられました。

